



みんなの音楽会2016

草津チェンバーオーケストラと創る

クリスマスコンサート

— ハレルヤ —



2016年12月24日(土)

草津市立 草津クリアホール

主催：公益財団法人草津市コミュニティ事業団

後援：しがぎん経済文化センター、えふえむ草津

協力：ジェイenティーChoir／混声合唱団 草津カンタービレ



プログラム

第1部

アンダーソン「そりすべり」

アンダーソン「シンコペーテッド・クロック」

アンダーソン「ワルツイング・キャット」

アンダーソン「クリスマス・フェスティバル」

ブリテン 『キャロルの祭典』より「今日、キリストは生まれた」

ラター 「For the beauty of the earth」

ヘンデル 歌劇『リナルド』より「私を泣かせてください」
福島あかねソロ(メゾソプラノ)

ヘンデル 『メサイア』より「ハレルヤ」

第2部

チャイコフスキー 歌劇「エフゲニー・オネーギン」よりポロネーズ

チャイコフスキー バレエ「くるみ割り人形」より

ラター 永遠の花

会場の皆様と共に
きよしこの夜

指揮 宅間 司

ソリスト 福島 あかね

プロフィール



指揮 宅間 司 (音楽監督)

大阪府生まれ、草津市で育つ。
関西大学交響楽団正指揮者を経て、指揮活動に入る。

草津チェンバーオーケストラとは滋賀県初となるベートーヴェン、ブラームスの交響曲全曲演奏を行った。

これまでに、各地の指揮講習会等（クルト・レーデル氏、故佐藤功太郎氏ほか）で研鑽。

県内外のオーケストラ、吹奏楽団、合唱団等の指揮、大学や高校のオーケストラ・吹奏楽の指導も務める。



メゾソプラノ 福島 あかね

滋賀県立石山高等学校音楽科卒業。

京都市立芸術大学卒業。

同大学院首席修了（大学院賞受賞）。

びわ湖ホールにてデビュー後、様々な舞台や演奏会にソリストとして出演を重ねるほか、

神戸市混声合唱団、ヴォーカルアンサンブルkyoto（2012年度バロックザール賞受賞）などにも所属。

現在、草津カンタービレ、市民合唱団コールライゼ、県立膳所高等学校合唱班などの指揮および指導に携わっている。

ロマン楽器（株）大人の音楽倶楽部「歌の会」講師、
県立石山高等学校音楽科講師、京都女子大学講師。



曲目解説

※オーケストラ作品

リロイ（ルロイ）・アンダーソン（1908年－1975年）は若い頃には言語学者として研究を続けながら、ダンス・バンドのミュージシャンとして活動していたというユニークな経歴を持つアメリカの作曲家です。アンダーソンの音楽は、クラシック音楽にジャズやラグタイムなど大衆音楽の要素が盛り込まれ、一般により親しまれる音楽として人気を博してきました。「スター・ウォーズ」や「ハリー・ポッター」などヒット作の音楽を手掛ける映画音楽の第一人者ジョン・ウィリアムスに“アメリカ軽音楽の巨匠”と評されたアンダーソンの曲から、4曲を取り上げました。

◆そりすべり

2009年、2010年の「最も人気のあるクリスマスソング」（米国作曲家作詞家出版協会選出）に選ばれているこの曲は、冬の情景を表現しようとしたものではあるのですが、実はクリスマスのための曲ではありません。しかも1948年の7月、真夏の猛暑の中で作曲されました。後に歌詞が付けられ多くの歌手に歌われるなど、ジャンルを超えて広く親しまれている軽快な名曲です。

◆シンコペテッド・クロック

日本語にすると「調子っぱずれの時計」という感じでしょうか。打楽器のウッドブロックが時に正確に、時に不規則に時を刻み、目覚まし時計のベルの音が響くユーモアたっぷりの楽しい曲です。一時期米軍に入隊していたアンダーソンが音楽活動を再開して最初のヒット作となったこの曲は、ビルボードチャートで11位となりゴールドディスク賞を受賞しています。

◆ワルツィング・キャット

こちらもタイトルが示す通り、子猫が飛び跳ねながら楽しそうに遊びまわる様子を描いた一曲。優雅なワルツの旋律の中でヴァイオリンが奏でる「ニャ～オ」というかわいらしい子猫の泣き声が印象的で、オチまでついたコミカルな曲です。

◆A Christmas Festival（クリスマス・フェスティバル）

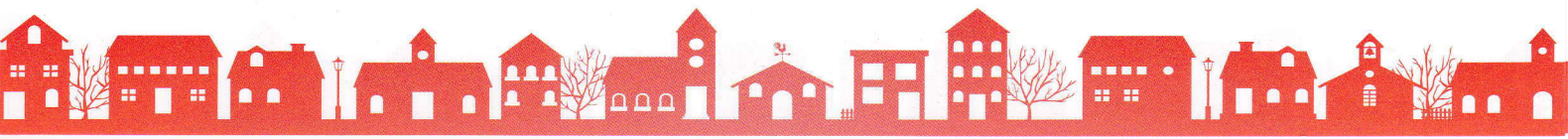
1950年に作曲されたクリスマス曲で、有名なクリスマスソングをメドレーにしたものです。登場する曲は、「もろびとこぞりて」「ひいらぎ飾ろう」「God Rest Ye Merry, Gentlemen」「ウェンセスラスはよい王様」「天には栄え」「牧人 羊を」「きよしこの夜」「ジングル・ベル」「神の御子は今宵しも」の9曲。豪華で華やかな一曲です。

◆歌劇「エフゲニー・オネーギン」よりポロネーズ

ロシアの作家・プーシキンによる同名の韻文小説を原作として、チャイコフスキーが作曲したオペラです。叔父の遺産によって帝都ペテルブルグの華やかな社交界で怠惰な生活を送っていた主人公エフゲニー・オネーギン。都会の暮らしに飽き飽きして田舎に移り住んだオネーギンと、彼が会った人々の数奇な運命を描いています。「ポロネーズ」は、数年ぶりに帝都に戻ったオネーギンが参加した貴族の舞踏会の場面（第3幕 第1場 サンクトペテルブルグの大舞踏会）で演奏されるもので、上流階級の人々が優雅に踊る華やかな曲です。この舞踏会はオネーギンのその後に影響を与える大きな転機となり、物語は決してハッピーエンドではない寂寥感が残る結末を迎えます。オペラ全編や和訳されている原作小説などで、ぜひ作品に触れてみてください。

◆バレエ「くるみ割り人形」より

「くるみ割り人形」は、ドイツの作家ホフマンの童話「くるみ割り人形とねずみの王様」を原作として構想されたバレエ作品で、チャイコフスキーの三大バレエの一つです。クリスマスの夜、パーティーの場で老人から「くるみ割り人形」を買った主人公クララの身におきた不思議な出来事が描かれています。それぞれ個別の楽曲としては、CMやTV番組に使用されているものもあって、タイトルや「くるみ割り人形」という作品そのものについて知らなくても、耳にしたことがある曲に出会えるはず。今回は、代表曲とも言える「行進曲」「花のワルツ」や「トレパーク（ロシアの踊り）」、白い犬が活躍する某携帯電話会社のCMでお馴染みの「葦笛の踊り」、その他、合唱が印象的な「雪片のワルツ」などバラエティに富んだ10曲を演奏します。主人公クララの気持ちになって、幻想的で楽しい雰囲気味わって頂ければ幸いです。



出 演

草津チェンバーオーケストラ

指揮 宅間 司

スペシャル合唱団

指導 福嶋 あかね(メソソプラノ) 練習ピアニスト 船橋 茉莉子

♪ヴァイオリン

膳 ルミ子
外狩 直美
宗宮 純子
西村 礼加
宮野 淑子
近藤 直彦
廣田 理恵
佐々木 萌子
松永 圭弘
森 あずみ
門阪 多津代
足木 かよ
吉田 龍一
堤 有里紗
吉川 哲波
村上 ちひろ
大藪 英子

♪オーボエ

飯島 尚
福西 美咲
松下 智子

♪クラリネット

荻山 恭代
水崎 宏美
北山 紗恵子
服部 隆一郎

♪ファゴット

川那邊 千尋
奥山 紀子
田中 良美

♪ホルン

木下 洋輔
吉田 浩信
水崎 征博
大石 妙枝

♪トランペット

児玉 雄揮
黒田 量平
篠木 章江

♪トロンボーン

橋本 達也
藤井 大輔
小澤 明弘

♪チューバ

中村 慎太郎

♪パーカッション

竹岡 克起
谷口 拓矢
深田 瑞穂
山田 佳那子

♪ハープ

松井 夕佳

♪チェレスタ

岸本 佳美

♪ソプラノ

伊庭 治子
江川 由理
奥村 優結奈
片岡 美沙
狩谷 篤子
河村 千賀子
北河 真寸美
木村 利恵
近藤 恵子
菅原 ゆきの
高田 もと代
田中 典子
原 知嘉子
福富 紀子
坊山 恵子
松村 雅子
森木田 依里子
与古田 恵美
猪飼 有理
松村 朋子
岡田 裕子
小林 潤子

♪アルト

油屋 佳枝
浮氣 圭子
葛谷 青美
佐藤 真弓
高島 佳奈子
高橋 直子
中塚 瑩子
西山 孝子
原 秀子
藤野 文代
藤原 沙紀
松浦 真代
的場 由起子
宮村 美恵子
森田 啓子
木本 フミコ
兵頭 有香
南平 祐里
中根 サチ
岡谷 栄子
岡田 裕子
東 香里
大島 友規
津田 洋子
内山 咲音
岩月 富士子

♪テノール

園村 実
田中 誠己
中川 才治郎
藤原 康雄
木本 昇三
岡本 康宏
西田 仁史
中野 雅之
上田 蒼一郎

♪バス

宇野 光彦
北川 昇
高良 彰一
林 勇夫
藤多 千春
森田 英之
山中 茂
山野 伸穂
白石 和博
川瀬 靖聡
片岡 建治
黒川 幸雄
伊庭 貞一

♪ヴィオラ

古田 直道
須田 愛美
小森 健至
藤野 政伸
近藤 純一
星野 岳
吉岡 章

♪チェロ

藤井 溪
河津 雄一郎
佐野 州生
角 真紀子
中畑 美咲
白井 吾一

♪コントラバス

富田 孝志
今泉 あかね
山西 葉月
山本 萌美

♪フルート

石田 美知世
国分 妙子
河合 理紗

協力 ジェイエンティーChoir
指導 宝本 順子(ソプラノ)

司会

菅野 らら(えふえむ草津)
山崎 正人(えふえむ草津)

